

## 令和5年度 第2回 名桜大学研究倫理審査委員会 議事要旨

1. 日 時：令和5年5月19日（金） 16：30～17：45
2. 場 所：総合研究所 研修会議室
3. 出席者：永田美和子委員長、仲尾次洋子国際学部長、奥本正人間健康学部長、赤嶺守国際文化研究科(国際地域文化専攻)長、嘉納英明国際文化研究科(国際文化システム専攻)長、玉井なおみ看護学研究科(博士前期課程)長、グレッグ美鈴看護学研究科(博士後期課程)長、小嶋洋輔研究所長、池原秀人事務局長、  
矢野恵美外部審査委員（国立大学法人琉球大学法科大学院 教授）(Teams)  
満名悦子外部審査委員（沖縄県民生委員児童委員協議会理事）
4. 欠席者 木村安貴看護学科上級准教授
5. 陪 席 仲榮眞修地域連携研究推進課長、窪田誠志地域連携研究推進課係員、屋部藍華地域連携研究推進課係員、比嘉真恵美地域連携研究推進課係員
6. 議事  
議事に先立ち、倫理審査委員長より定足数の確認があり、開催宣言があった。

### 【審議事項】

- (1) 令和5年度大学院生（国際文化システム専攻修士課程）に係る研究倫理承認番号の付与について  
国際文化研究科修士課程研究科長から資料に基づき承認番号申請者1名についての説明があった。審議の結果、第一段階の研究（アンケート調査）は開始して良いが（承認する）、第2段階の研究（健康増進プログラムの介入研究）については、指摘事項を修正後、国際文化研究科（博士前期課程）審査部会での倫理審査を受審し再度、研究倫理審査委員会で審議することが確認された。  
指摘事項：第2段階調査（健康増進プログラムの介入研究）は、介入後のアンケート内容は示されているが、介入研究の食事及び運動に関するプログラムの実施内容・方法および研究対象者への倫理的配慮（身体または精神的への不利益及び危険性の予測）が示されておらず、確認ができないため記述する必要がある。また、企業の選定方法、研究対象者への依頼方法が不明である。
- (2) 令和4年度大学院生（看護学研究科博士前期課程）に係る研究倫理承認番号の付与について  
看護学研究科博士前期課程研究科長から資料に基づき、承認番号申請者4名についての説明があり、審議の結果、看護学研究科博士前期課程院生4名に承認番号を付与することが承認された。
- (3) 平成29年度大学院看護学研究科修士課程修了生に係る研究承認番号の付与について  
研究倫理審査委員長から資料に基づき説明がされ、審議の結果、修了生1名に研究倫理審査承認証明書を発行することが承認された。

### 【報告事項】

- (1) 研究倫理審査申請状況について  
地域連携研究推進課から資料に基づき報告がされた。
  - ・国際学部審査部会審査1件
  - ・人間健康学部審査部会審査2件

(2) 令和5年度倫理審査委員研修会報告について

倫理審査委員長から研修会後のアンケート調査資料に基づき説明がされた。  
セルフチェックリストについて検討する必要がある。

【その他】

(1) 令和5年度第1回研究倫理審査委員会議事要旨について

令和5年度第1回研究倫理審査委員会議事要旨について承認された。